

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。
ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

●お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る

「行わなければならない」内容です。

注意

●組立および設置時の注意



禁止

組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。
→ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。



禁止

直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。
→変形、変質、退色の原因となります。



必ず守る

回転ಿಸるは組立完成後に脚ベース、座高調節シリンダー、座板がしっかりと固定されているか必ず確認してください。
→固定が不十分なままですと、イスを持ち上げた時に脱落してけがや破損する恐れがあります。

NOUVEAU 【品番】 ●KWY-548 LB ●KWY-549 BE ●KWY-550 NB

各部の名称



イラストは実際の商品と多少異なる場合があります。

付属品について

※開梱後、以下のパーツ・組立部品が入っているか確認してください。

■ パーツ・組立部品

A	B	C	D	E
背板 ×1	座板 ×1	座受金具 ×1	シリンダーカバー ×1	座高調整シリンダー ×1
F	G	H	I	J
肘掛 左右各×1	脚ベース ×1	キャスター ×5	組立ボルト (M6-20mm) M6X20mm ×12	組立ボルト (M8-20mm) M8X20mm ×3
K	L			
六角レンチ ×1	背クッション ×1			

使用方法

《座板の奥行き調整》

座板前後調節レバーを持ち上げた状態で座板を前後に動かし、座板の位置を調節します。
レバーを戻すと位置を固定することができます。

⊙ 座の上に立たないでください。
→ 倒れてけがをする原因になります。



《肘掛の調整》

肘掛の高さは、肘掛外側の肘掛高さ調節レバーを引き上げた状態で肘掛を上下させて、適切な位置で固定してください。

⊙ 肘掛に座ったりしないでください。
→ 転倒してけがをする原因になります。

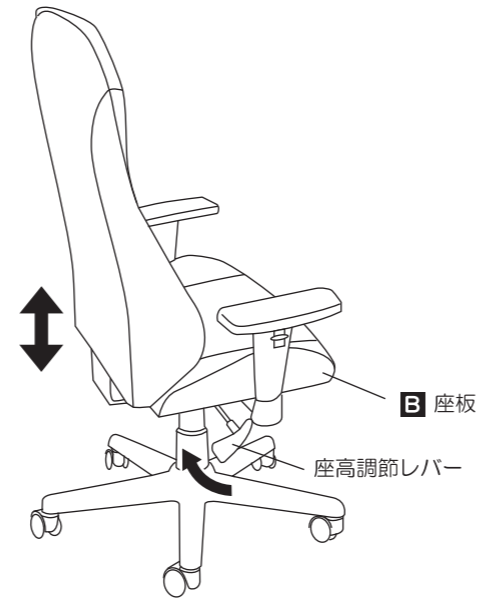


使用方法

《座板の高さ調整》

座ったまま座高調節レバーを持ち上げると座はさがり、腰をうかせて座高調節レバーを持ち上げると座はあがります。適切な位置でレバーを離すと座高が決まります。

○座の上に立たないでください。
→倒れてけがをする原因になります。

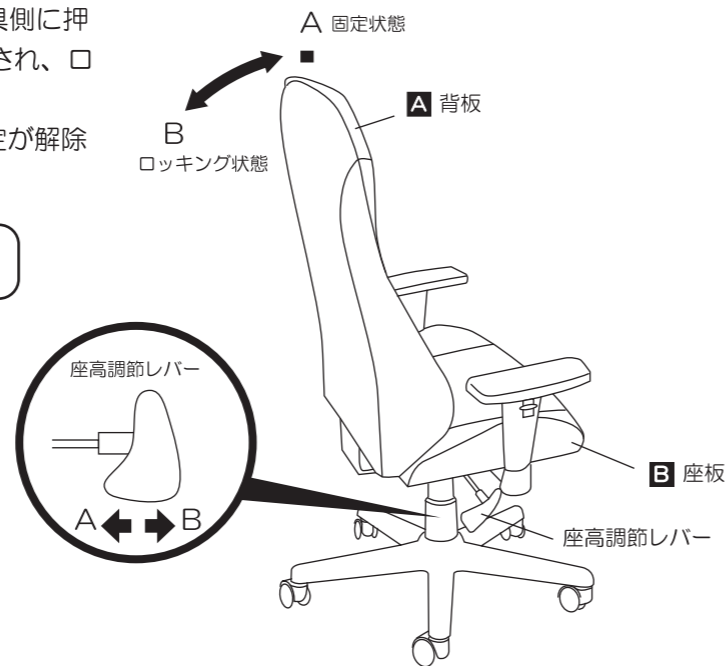


《背板・座板ロックの固定と解除》

A: 背板を直立させた状態で座高調節レバーを座受金具側に押し込むと背板が直立した状態で背板・座板が固定され、ロックできなくなります。

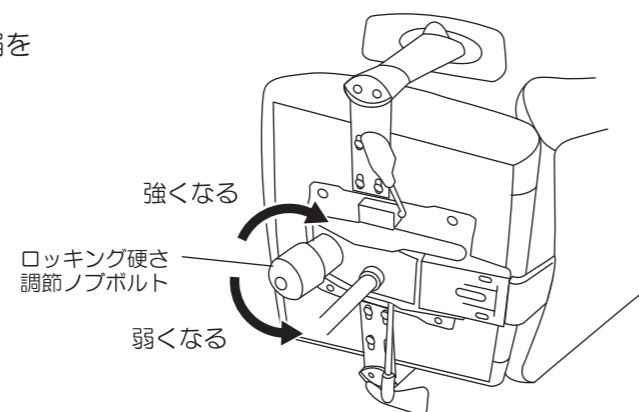
B: 座高調節レバーを外側に引き出すと背板・座の固定が解除されます。

※背板・座板の固定は背が直立した状態でのみ行えます。



《ロックの強弱の調節》

右の図を参考にして、背もたれのロックの強弱を調節してください。



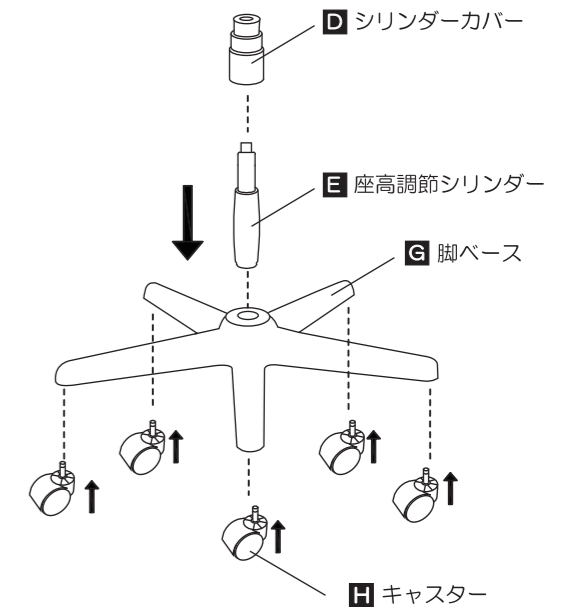
組立方法

1. 座高調節シリンダーとシリンダーカバーと脚ベースとキャスターの組立

G 脚ベース先端裏面の穴に、H キャスター（5コ）を差し込んでください。

E 座高調節シリンダーの下方（太い方）を G 脚ベースに確実に挿入してください。

その上から D シリンダーカバーを差し込んでください。



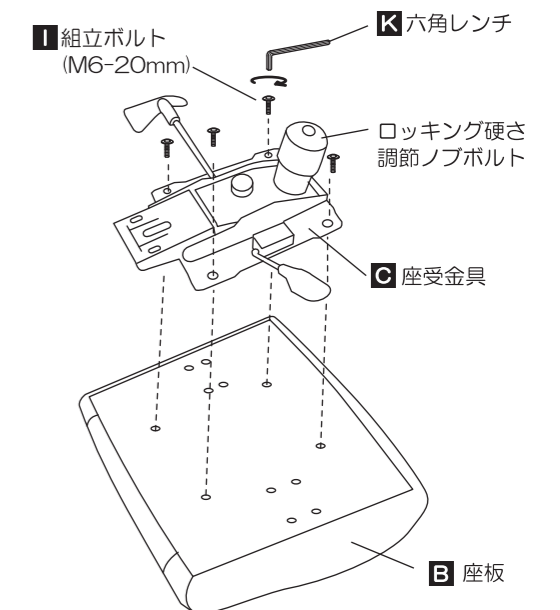
2. 座板と座受金具の組立

B 座板裏面 4 カ所の穴に C 座受金具の穴位置を合わせ I 組立ボルト (M6-20mm) を K 六角レンチで留め、固定してください。

(この時の方向は、ロック硬さ調節ノブボルトが前にくる様に合わせてください)

①組立ボルトは最初から強く締めずに仮締めしておき、4本とも取付けてから最後に本締めをしてください。
→組み立て出来なくなる恐れがあります。

①本締めは組立ボルトが回らなくなるまで強く締め付けてください。
→座板が外れてけがをする原因になります。



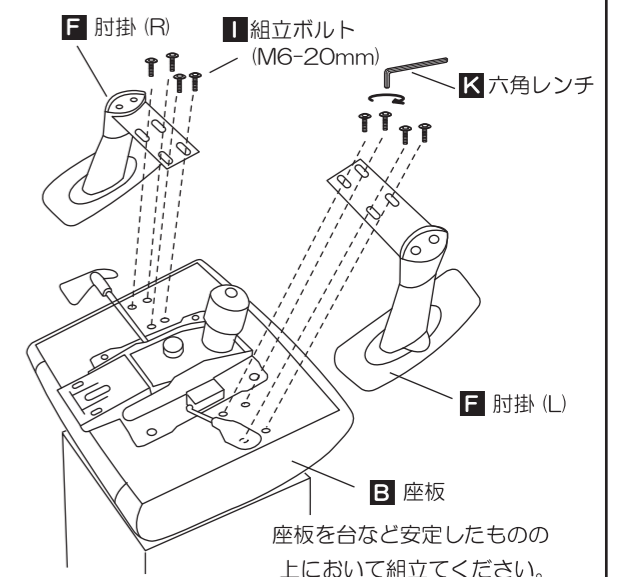
3. 肘掛の組立

B 座板裏面 8 カ所（片側 4 カ所）の穴に F 肘掛の穴位置を合わせ I 組立ボルト (M6-20mm) を K 六角レンチで留め、固定してください。

(この時の肘掛の右 (R) と左 (L) に注意してください。)

①組立ボルトは最初から強く締めずに仮締めしておき、4本とも取付けてから最後に本締めをしてください。
→組み立て出来なくなる恐れがあります。

①本締めは組立ボルトが回らなくなるまで強く締め付けてください。
→肘掛が外れてけがをする原因になります。



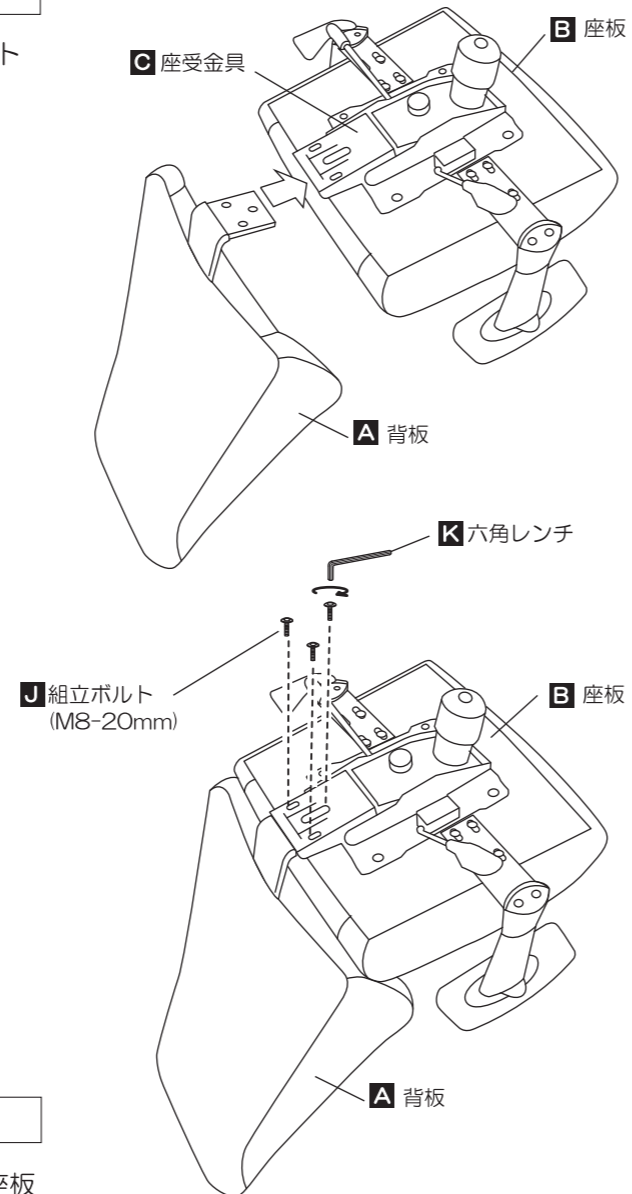
組立方法

4. 背板と座板の組立

① 座受金具の後方から **A** 背板の金具を差し込み、**J** 組立ボルト (M8-20mm) を **K** 六角レンチで留め、固定してください。

① 組立ボルトは最初から強く締めずに仮締めしておき、3本とも取付けしてから最後に本締めをしてください。
→ 組み立て出来なくなる恐れがあります。

① 本締めは組立ボルトが回らなくなるまで強く締め付けてください。
→ 背板が外れてけがをする原因になります。

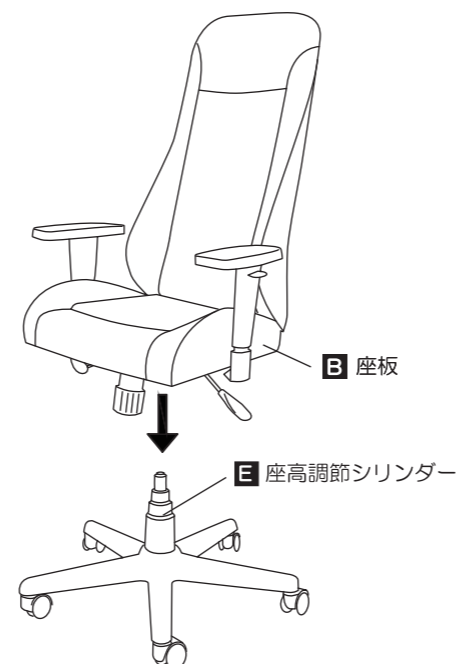


5. 座板と座高調節シリンダーの組立

1. で組立てた **E** 座高調節シリンダーの上に 4. で組立てた **B** 座板を差し込んでください。

※座受金具の中央の穴に差し込みます。

① 座板を下まで下げて体重をかけて強く座り、脚、シリンダー及び、座をしっかり固定してください。
→ 座板がはずれて、けが、破損の原因になります。



組立方法

4. 背クッションの取付

A 背板に **L** 背クッションを取り付けてください。

